

富士重工業 2005年9月度および4月~9月累計 生産・国内販売・輸出実績(速報)

生産

		2005年9月		2005年累計 (1月~9月)		2005年度上期累計 (4月~9月)	
		台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
国内生産	登録車	31,774	104.6%	241,245	96.5%	159,946	95.6%
	軽自動車	11,911	74.0%	109,146	81.7%	70,261	82.4%
	計	43,685	94.0%	350,391	91.3%	230,207	91.1%
海外生産	登録車	11,814	103.5%	89,161	119.3%	62,173	109.9%
合計		55,499	95.9%	439,552	95.9%	292,380	94.6%

^{*}国内生産は自工会報告ベース(完成車)

< 9月 >

- ・国内生産は、R2の新型車効果が薄れたことなどにより、10ヶ月連続で前年同月を下回った。
- 海外生産は、B9トライベッカの増産により、17ヶ月連続で前年同月を上回り、9月単月では過去最高となった。 <4月~9月累計>
- 国内生産は、R2の新型車効果が薄れたことや北米向けOEM車両の減少などにより、2年ぶりに前年同期を下 回った
- ・海外生産は、B9トライベッカの導入により、2年連続で前年同期を上回り、4月~9月の上期としては過去最高 となった。

国内販売

	2005年9月		2005年累計 (1月~9月)		2005年度上期累計 (4月~9月)	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
登録車	13,002	99.7%	87,112	97.0%	52,386	98.4%
軽自動車	14,779	88.2%	117,936	90.9%	70,180	88.5%
合計	27,781	93.2%	205,048	93.4%	122,566	92.5%

^{*}登録車は乗用車のみ

- ・登録車は、レガシィの台数減を3ヶ月連続で前年同月を上回ったインプレッサがカバーし、ほぼ前年同月並みを 確保した。
- 軽自動車は、プレオが10ヶ月連続で前年同月を上回ったが、前年のR2による新型車効果の反動減を補うまでにはいたらず、9ヶ月連続で前年同月を下回った。

<4月~9月累計>

- ・登録車は、大幅改良を実施したインプレッサ、フォレスターが前年同期を上回ったが、レガシィの台数減を補
- いきれず、2年連続で前年同期を下回った。 軽自動車は、新たにR1を市場導入したが、R2の新型車効果が薄れたことによる台数減を補いきれず、2年ぶ りに前年同期を下回った。

輸出

	2005年9月		2005年累計 (1月~9月)		2005年度上期累計 (4月~9月)	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
完成車	23,888	97.4%	154,734	95.6%	105,553	92.6%
CKD	11,191	74.6%	91,239	112.1%	63,135	108.2%
合計	35,079	88.8%	245,973	101.1%	168,688	97.9%

^{*}輸出は自工会報告ベース

< 9月 >

- 完成車は、各市場とも大幅改良を実施したインプレッサが増加したが、北米向けОЕМ車両の出荷減などによ
- り、3ヶ月連続で前年同月を下回った。 ・CKDは、SIA(スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク)におけるB9トライベッカが増加 したが、レガシィは前年が新型車効果にともなう高操業であったことと部品在庫調整を実施したため、2ヶ月ぶ りに前年同月を下回った。 <4月~9月累計>
- ・完成車は、中近東・アフリカ・豪州向けが伸びたものの、OEM車両の出荷減など北米向けの減少により、2年
- ぶりに前年同期を下回った。 CKDは、SIA (スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク) におけるB9トライベッカの導入 により、2年連続で前年同期を上回った。

^{*}海外生産はラインオフベース

^{*}軽自動車は商用車を含む